

鎌教学第5048号  
令和3年3月8日

鎌ケ谷市学校給食センター運営委員各位

鎌ケ谷市教育委員会  
教育長 皆川 征夫

令和2年度第2回鎌ケ谷市学校給食センター運営委員会  
(書面議決) 御報告について

日頃から、学校給食の運営に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、令和2年度第2回鎌ケ谷市学校給食センター運営委員会(書面表決)の結果について下記のとおり御報告いたします。

#### 記

##### 1 会議成立の確認

委員数 11名  
提出数 11名

◎鎌ケ谷市学校給食センター管理規則第6条の規定に基づき、過半数以上の書面表決書の提出がありましたので、書面による会議は成立しました。

##### 2 議事

議事(2) 令和2年度学校給食センター第1・2・3四半期PFI事業モニタリングについて

了承します 11名 了承しません 0名

#### 【結果】

上記の議事について、全会一致で了承されましたので御報告いたします。

また、いただいた御意見につきましては、別紙にて回答を記載しておりますので御確認ください。

令和2年度第2回鎌ヶ谷市学校給食センター運営委員会（書面開催）  
における御意見について

【御意見①】

給食を児童が食べる現場として献立の工夫（鎌産鎌消や朝日山部屋献立、世界の料理）に感謝いたします。安全はもとより、毎年、献立の味や見た目がアップしていると感じます。一般市民にもアピールできる給食食堂などがあると、鎌ヶ谷の給食センターの優秀さがより認知されると思います。

【回答①】

毎年11月に実施している給食アンケートの結果から、給食に対する満足度は年々わずかながら上昇傾向にあります。給食センターでは、日々の献立はもちろん、イベント献立や市内産農産物を使用した献立の提供など、子どもたちが食に対して関心を高められるよう取り組んでおります。

一般市民向けの試食会につきましては、給食食材が学校給食においての使用を目的としていることから、学校給食衛生管理基準に則り実施しておりません。その他の取組としましては、市 Facebook への給食内容の掲載や、全国学校給食週間中のきらりホールにおける給食センターの紹介展示などが挙げられます。

今後も、給食センターの活動につきまして、継続的に発信し、広く周知してまいります。

【御意見②】（別紙2 学校給食センターPFI事業モニタリングについて）

・特に問題視するわけではありませんが、異物混入については防止に努めていただきたいと思います。

・可のもののうち、異物混入、洗浄不十分（食器）については、具体的な方策を示すべきと思います。

・同じく可のものうち、初富小で食器破損が連続し、それとは別に食器洗浄不十分があったことについては、初富小で多い理由を調べるべきと思います。初富小が注意深く観察しているからなのか、初富小向けのオペレーションに問題があるのかを切り口にすべきと思います。

【回答②】

異物混入につきましては、PFI事業者及び食材の納品業者への指導も含めて、今後も防止に最大限努めてまいります。

具体的な方策につきましては、最終的には本運営委員会に年間のモニタリング結果の審議に諮り承認を得た上で、市組織内で決裁を受けて公表されます。

が、年間のモニタリング結果に方策を記載することも含めて検討してまいります。なお、異物混入が発生した際に検証を行い、異物混入のあった学校には検証結果及び方策について報告を行っているところです。

学校給食センターでは、学校給食衛生管理基準を順守し、異物混入の発生防止に努めておりますが、食材に混入していたり、給食配膳後に混入するなど、混入経路の特定に至らない場合も多くあります。食材については、野菜も含めて加熱殺菌し、安全を確保しておりますが、安心を拡充させるため、すべての過程において調理員の目視を徹底し、異物の発見に努めてまいります。

初富小で食器破損が連続し、また食器洗浄不十分があった件につきましては、食器の洗浄、積込、配送、配膳など、一連の流れを検証いたしました。特に原因は見当たらず、それ以降同じような事例が発生していないことから、偶然が重なってしまったものと認識しております。なお、食器については洗浄後の目視点検を徹底するとともに、劣化しているものについては除去・更新するよう努めてまいります。